

11月は「児童虐待防止月間」



児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。

あなたの1本の電話で救われる子どもがいます。
児童虐待かと思ったらすぐに電話してください。

- ・虐待を受けたと思われる子どもがいたら。
- ・子育てに悩む親がいたら。
- ・自身が出産や子育てに悩んだら。

■児童相談全国共通ダイヤル

189

お住まいの地域の
児童相談所につながります。

■室蘭児童相談所 苫小牧分室 ☎0144-61-1882

■子育て支援課 ☎0144-85-2021

189「だれか」じゃなくて「あなた」から…

～児童虐待防止講演会～

日時 11月11日(木) 15時～16時 内容 「今の瞬間を喜び事で、未来は変わる」
会場 町総合保健福祉センター 交流センター 講師 養育里親 二宮秀人さん

問い合わせ先：子育て支援課 児童相談グループ ☎85-2021

高齢者虐待を防ぎましょう

●高齢者虐待とは？

65歳以上の高齢者に対して、

- ・養護者（高齢者を現に養護している家族、親族、同居人等）
- ・養介護施設従事者など（介護サービス事業所や施設の職員など）が行う右のような行為をいいます。これらの虐待は、ひとつの種類が単発で発生するとは限らず、複数の虐待が同時に行われている場合があります。

心理的虐待

- ・怒鳴りつける
- ・無視する
- ・侮辱を込めて子どものように扱うなど

身体的虐待

- ・殴る・蹴る・つねる
- ・身体を拘束するなど

経済的虐待

- ・年金や預貯金を勝手に使う
- ・必要な金銭を渡さない、使わせないなど

高齢者虐待の五つの類型

介護・世話の放棄・放任（ネグレクト）

- ・食事を与えない
- ・劣悪な住環境で生活させるなど

性的虐待

- ・排泄の失敗に対して、懲罰的に下半身を裸にして放置する
- ・わいせつな行為をするなど



●高齢者虐待はどうして起こるのでしょうか？

高齢者虐待は、さまざまな要因が複雑に絡み合っ起こるといわれています。最近では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための外出自粛などにより、高齢者本人や養護者の負担が増していることも考えられます。背景にあるさまざまな要因を探り、状況を正確に把握することが必要となります。



～認知症と高齢者虐待～

認知症による言動の混乱は、養護者の負担増大・ストレスとなり、虐待の要因にもなっています。認知症を正しく理解し、認知症の早期発見と適切な支援により、介護負担を軽減していくことで、虐待を未然に防ぐことが大切です。

●高齢者虐待の防止・早期発見のために

地域で支え合いましょう

気になる高齢者や介護をしている家族がいたら、ちょっとした声かけをお願いします。

介護負担の軽減

介護保険サービスなどを上手に使うことで、介護負担を減らしましょう。

成年後見制度の利用

認知症などの方の援助者を選び法律的に支援する制度です。制度利用や申し立てを支援します。

高齢者虐待などについては下記に相談してください。

問い合わせ先：高齢者介護課（地域包括支援センター） ☎82-5560